

学校運営協議会 議事録

校名	府立 東淀川 高等学校
校長名	山下 尚亮

開催日時	令和 8 年 6月 29 日(月) 15:00 ～ 17:00
開催場所	大阪府立東淀川高等学校 会議室
出席者(委員)	松宮 新吾 委員 大政 和彦 委員 濱名 猛志 委員 兼田 麗子 委員 大塚 由紀 委員
出席者(学校)	山下校長 坪内教頭 水迫事務長 中務首席 大見首席・総務部長 山口情報部長 堀上教務部長 大間進路部長 渡辺保健部長 轟多文化主担(代理) 安岡3学年主任 西本2学年主任 寺西1学年主任
協議資料	R8学校経営計画・重点項目総括シート

議題等(次第順)

1 校長挨拶

校長

①本校の指導方針の確認 ②働き方改革について ③教育活動の負担軽減かつ質の向上につながる研修の実施

2 出席委員紹介

3 出席者紹介

4 委員長・副委員長指名

委員長 松宮新吾委、副委員長 濱名猛志委員

5 本年度の重点目標について

①山下校長より令和7年度の学校経営計画及び評価の振り返り確認

②山下校長より令和8年度の学校経営計画確認

・めざす学校像の確認

・中期的目標の確認(本年度の変更:学校教職員が自ら学ぶ・その学びを支える学校体制の構築)

・学校重点課題の確認(学校ホームページ等を通じて学校の情報発信)

・松宮委員長より⇒英検などの資格については、大学入学後も活かせるのでいい形での取得を進めてほしい

6 令和8年度 重点項目年間総括シートについて

①教務部より

賢者(教務新システム)の有効利用、欠席状況の教職員間の共有を実施、内規の見直し、特色枠入試実施に向けて

②進路指導部より

多様な進路実現のサポート、進路情報の発信の充実化、指定校推薦作業等の円滑な遂行および整理について

③生徒指導部より

丁寧な指導継続、生徒との信頼関係の構築、部活動と学校行事の満足度を維持・向上をめざす

④保健部より

検診、講習会、防災教育の実施について、保健委員会活動の活性化

⑤総務部より

中高連携を深める⇒広報の活性化へ、PTA活動の充実化(無理なく楽しくできる活動の継続)、外国にルーツを持つ生徒が安心して過ごせる学校の環境づくり

⑥情報部より

情報機器の管理・修理の手配、教職員、保護者、生徒からの質問への対応、生徒に還元できる情報研修の充実

⑦第3学年より

主体性の育成(学校生活に意欲的に取り組み、進路実現に向けて自ら選択する力をつける。)、社会を生き抜くために必要な知識・他者とかわる力の育成

⑧第2学年より

苦手や困難に対して「逃げる・避ける」ではなく「工夫して乗り越える」力の育成、人とつながり関わり合うことで得られる、深い自己理解と他者目線を持った行動の促進、将来に対して真剣に向き合い、前向きに努力・実行する主体性の促進

⑨第1学年より

基本的生活習慣を確立できるよう働きかけ、さらに生徒が他者(家族・他の生徒・教職員)と協力する能力を育成する、生徒自身が PDCA サイクルを回せる「伴走型支援」を徹底し、主体的に学習する力を向上させる個々の教員の負担を軽減しつつ最大の効果を発揮する「効率的かつ機能的な学年組織」を構築する

⑩多文化担当より

生活に必要な日本語から、学習言語として必要な日本語の習得、複言語複文化を持つ生徒の自尊感情の育成と、生徒たちの資源を生かした学校内外での多文化共生教育の取り組み、文化祭発表、ボランティア活動、交流授業実施等進路について、1,2,3年生徒との個人懇談の実施、また、生徒を支援する保護者様や担任の先生方へのサポート体制を整える

協議内容・承認事項等(意見の概要)

松宮委員長より・・・子どもたちがベン、紙で自分の表現がしっかりできるか、自分との対話・思考の整理、生徒の実態に応じた情報リテラシーの定着

濱名委員より・・・外国にルーツを持つ生徒の現状について、外国にルーツを持つ生徒の支援体制の共有について

大政委員より・・・生徒たちが活躍できる場面の設定について、現在の生徒の状況確認、SNSでのトラブルについて、行きたい学校として東淀川高校が選ばれるように引き続き、充実した教育活動・広報活動の継続を希望

兼田委員より・・・PTA活動の活性化、様々な生徒たちの支援について

大塚委員より・・・引き続き、子どもたちが安心して通える学校づくりが続くことへの期待

次回について

第2回 令和8年11月 実施予定 (授業見学も実施)